ため類りに武器の改良を研究

完全獨立を誓ふ

林大將小康

在緬印度人 宣言記念式

## 智可敵空軍基地を 荒鷲、連續の猛爆

の朗讀があり、ピルマ行政機關内

森圖書課長の歸任談

丁四日夜半ミルン灣の飛行場地區を爆撃した巨二十六日午前發表したリネポン二十六日同盟】メルポル→來電≒西南太平洋反槅軸軍司令部は日本航空部隊が二−五日夜ポート・モレスピーの空軍基地を爆撃した旨二十六日午前發表したリスポン二十六日同盟】メルボルン來電≕西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二リスポン二十六日同盟】メルボルン來電≕西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が二 敵機二機を撃墜

Wコンソリデーテツド七般をもつ「激射泉散にも敵な臓能と秀人、ランツ取は十六日白野ランゲーン上空」對しわが底部部隊は直もにこれを新しゲリラ戦的空襲を極変す条案、ン市街の「争に投棄した、これに新しゲリラ戦的空襲を極変す条案、ン市街の「争に投棄した、これに てその二人を影響した 郊蘭 外責

十八年をすでに貴原派卅九年、殿「されてゐたが、今邀はじめごろよ「年するに至つた、かくて政府では、一个の辭賈瓚師を終ぎ職曹提出法案人」の商職が數日間フェリたため鄭猷」の舒鵬につけて雅師たる見遇しをた。この問政府側においては漢全「鋭の風邪で十五日の愛解以來相響」も要へず、主治論もこのほど酌相た。

スターマー獨大使動

【長崎電話】新駐日ドイツ大使ス

する、なほ同大値は記書館に對し

福興國最後の勝利の爲に日郷伊 スターマー新町日郷大庫夫妻」 はあくまで協同して兆まねばな 二般差 たので自分にとっては思ひ出の 結當時日本に居って之に参重し をので自分にとっては思ひ出の

首相登院、施政演說

「東京電話」 資族院では二十八日 | た、従つて伍堂卓雄氏をはじめ大 質問は一月以降は留保

議會、愈よあす休會明け

つある、東條的相の気脈はや人獣のにおいて側面な事削鑑査を行ひつ、既はいて側面な事削鑑査を行ひつ、既

度谷、脈搏も低くことに一週間

行ふとにが分の確信を得るに至り

總督府辭令(共五日附)

が概といひの全く甲分の全く甲分の

立し座上高い大連艦の

海軍新鋭戦闘機を整備する整備員会認識別でいる。

に免疫炭酸されるのである。半島、一艘の最近を終り、戦闘は新しく り、既にこれはソロモン、ビルマ機の一心は幾つて一丸となりこと。 年常師の鰹頭と影廳にようて恋に 力を注ぐは當然歌詞される所であ 

戦局今や決戦段階

新地位こそ認識せよ

説|徴兵制ご戸籍、寄留整備

風めて深いものがある。

ころ、萬全の親心が感じてゐる

都甲岩太郎氏(同外游課兵)同と都田岩太郎氏(同監训課長)同上後)新任挨拶のため廿六日來祉

自由。当到为明

保管口距束京 一大大大四大器果京市麹町區九段一丁目一大

會株式

(各通) (不管右衛門 (不管右衛門

河監在領事) |核等務) 廿

H 呼呼の大 海 ▲鄉 刺語度交屬十田篤胤 **4**義 本、野・正・康・著・一年、下三巻が供せて製々一千、下三巻が散に上つて居るが、下三巻が横で上つて居るが、中、下三巻が横で上つて居るが、中、下三巻が横でする。 定價二圓五十錢〒二○鏡 函 入 定價一圓五十錢〒一五錢 B 6 幣 ● 上 簑 副 入

(上呈本見容內)

先 生 著

聚· 大道書房 黑龍

子母澤 寬一大雄篇 裝。島田訥郎 卷 路區 三五朝

郷足楽の足。 ことに決 温楽側の流

竣工

ずであるが、政府よりはすでにコ

側との間に の罷可を得 る試識の総 る試識の総

歌殿治、

るソ職等のの逐期に繋じ重応後高しの情報によれは、新最省におけて開発しまれば、新最省におけ

アスカル書言に質な ではこの書館を通じることができる。 かまり 様子 はこの書館を通じるっている。 でものは、 原、人と変の使能との三ののできるのである。 作り は、 原、 松浪僧三郎共澤

刊新社水白

四六〇八・園阪百峰関挿へ・窓科 一八〇値 吃駅の必須客である。四六〇八・園阪百峰関挿へ・窓門六園へ〇値 電影を倒倒せる歌時生活下は、大事はから解析した本書が、人妻は、日本の名前から解析した本書が、人妻はの名前から解析した本書が、人妻は、日本の名前から解析した本書が、人妻は、日本の名前から解析した本書が、人妻は、日本の名前の名前客である。

獨逸的形姿

花柳病 泌尿科

 $NN - \frac{1}{3} - 461$ 

脚

**原**用服 第一点企 配皮层性病

株式 新社 如

お茶さへ飲めぬ米國



**回回かや車艇行したが、蘇黙は輸・制にするとのことである** 

喘ぐ翼西地區の共産軍

**鋏成局で様式を發表** 

南方の衞生法

用心すべき熱帯ボケ

珊瑚海を泳ぐ













滿期退職松井下關市長

医典と道義朝鮮の確立 一回連絡開墾會

商店の債券抱合せ率引上げ

でものになって 物物マ

城大附屬醫院で

私の治療で困

る人

な薬を教へます



生は、 きの動脈(側かさかんとなり) それにつれて、 悪こり、 頭 か、 毎月の生態をはか である が、 帝之、 腹れとがが、 の のか、 毎月の生態も顕彰とないが、 毎月の生態も顕彰とないが、 毎月の生態も顕彰とないが、 第分・すでが 調か、 からからが大き動が生物がない、 東分手でが 調からからがきるがで、 東分手でが 調からかいたなるので、 ギナン 清津職業紹介工 格者ニシテ藻陽地ヨリノ赴仕者ニ對シテハ封住版

エハカリ印の かぜ・ねつに

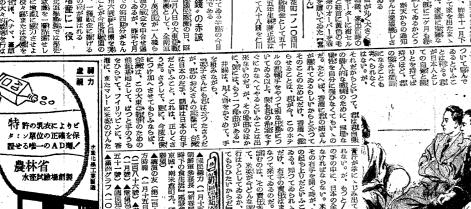
福給 採採利 用資人 資本 格員 職所求 提出書類 種在人 及地者工

第一次のでは、 ののでは、 ののでは 

込者中採用資格者ニ動シテハ別途経衛日時ヲ適

月やく といこうりお田・

"耳

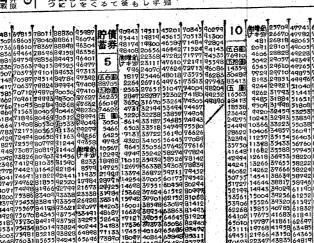




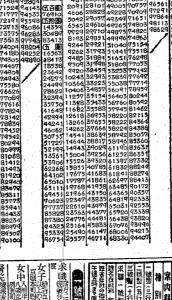
戰時債券當簽番號表

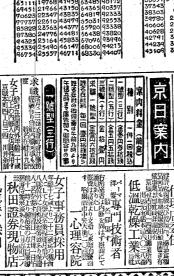
《春號表中太子へ四別、括頂內へ留哈等級位金属 (大政省·日本勘案銀行發表)

2 20 A



貨事務所辦





















男性對女性文化映畫

大陸劇場 性對女性

朝鮮郵船或會社

新富座

お

るく情味會吐

次 京 京 京 京 京 東 東 東 東 東

東の図境 IPO TOLETEN VOI IPO TOLETEN VOI

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

**原 募 集** 兵戦監督所

**蝉放送協會** 上川城神町三丁目

秋友商行機械部

城實

京劇

の 大学 (大学 ) (大学 )

夜遊戦記』森放送員・

プリント(職)

葰

<sub>1</sub> 50

(特吉(統)) 財 實(作)

中野 芳

タイピスト採用 林商事命會社

(李百里)

東部に國民校一校 體育視學官を設く **尨大、京城第一教育部會豫算** 

トブルク爆撃



**多食物** 

**此含有量** 

2(1)82

の志願兵應募者 三萬

畏し侍醫御差遣 光榮の林銑十郎大將

エダヤ人斷乎處分

比島軍政監部警告す

ボン廿五日同盟』メルボルン米徳 -- 図隔軸取目希別廿五日後※-- 日本館空部隊は廿四日ミルン 煮締地路を爆撃した、さらに日本 ン廿五日間限】 メルボルン灰部=西南太平海房前職所司令那十五日正年發表=日本動類部職はメラウケを空間、市街地區に搬

市街地に巨弾

今こそ國民學れ

と知るべし。 保ちがよい速

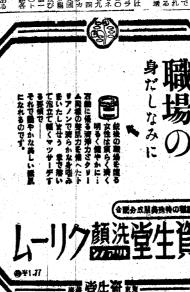
新四軍に痛撃 國府軍、敗走の敵潰滅

にこゝに基礎成る。かくて東亞都族圏は圏を中 関の信車をかけるもの。

靴の影響のどく。 ソロモン方面に依然、独有

光架ある徴兵制に備へて、





簡牛總務部長土產話

り本所第三角勝部で明白、

更に錬成に努めよ

小磯總督官吏の奮起要望議

生産増强に協

少國民海洋 主傷

獨の防衞線不動龗

赤軍の反攻劣勢化す

府の録音

又質別決派に特別園を設定。日間の影響を持ちまれ

職場 合配分成別美殊特の報酬

内鮮連絡會議 **今春京城で開** 

府會談、獨の觀測

松澤卓郎

状の人に

月 「アリン本師」 貴 山 掌 単一個分別市加に常町 二三十六番 貴 山 掌

トテミン

ガう は防ける!

腦溢血

倍汚れる鍾路街

早朝から府の清掃部隊繰出す

TA家庭 紀元の佳節に晴の表彰

いうして是が非でも、

目もふらずにたいひと筋、

カ面の敵陣地に對し連日に亘って 前場。 わが航空部隊はソロモン 前場。 わが航空部隊はソロモン

キビが取自日くなる

東亞證券現物部

地株割安株推奨

國産自動車株

燃料 最經濟 珪 藻 土 製

京城府蓬桑町一丁目——七
永和商惠有限會社
電話本景2351

國

[60]

靴を丈夫にす サンエ



輝く半島の子實部隊 たり七男五女

野運動の推進

聯盟各部委員會相次ぎ開催

譽の優良四兒

る京徽近時電機基本立による際一九の本線式を撒行された、國民後一員會を開催。昭和十八年度でおげ今と麾下御政線記念網下賜立に「以下全裁千四百五十名熙黨參集勝一半から、憲信非突員師で、発「回宴

の綴方募集『感恩報謝』

歴が一度を街の質

第十五回(崇韓順各十韓間)

市智統

秀絹 子子

株式 會社

作優**能匿光澤寫** 情優**能匿光澤寫** 

東生の家早川東生の家早川東生の家早川東生の家早川東生の家早川東地の多数

新食 寮 動食 寮

耐鬱式株 部印器陷會商公三 国丁二町元府城京 番八三六山電話電

描く防諜スリル繪卷!踊り子ミ天才音樂家を廻り、哀艷に彩熱砂灼くアリジェーに、美貌双生兒の







役第一回主演 カ・レツク



